

令和5年度 徳島県立図書館協議会 次第

日 時： 令和5年9月14日（木）
午前10時から
場 所： 徳島県立図書館 集会室1

- 1 開 会
- 2 館長挨拶
- 3 委員自己紹介・職員紹介
- 4 議 事
 - (1) 令和4年度事業実績について
 - (2) 令和5年度事業について
 - (3) その他
- 5 閉 会

【配布資料】

資料1	令和5年度 徳島県立図書館年報（令和4年度事業実績）
資料2-1	令和5年度事業
資料2-2	調査・郷土担当関係
資料2-3	資料・児童担当関係

徳島県立図書館協議会委員名簿

令和5年7月1日現在

氏名	職名
こんどう ふとし 近藤 太	徳島県学校図書館協議会 副会長（瀬戸中学校長）
なか ようこ 中 洋子	徳島県読書振興協議会 会長
ながの わかこ 長野 和佳子	NHK徳島放送局長
はし むら もも え 橋 村 百恵	徳島県公立図書館協議会理事 （美波町日和佐図書・資料館長）
やまさき まり 山崎 真理	徳島県高等学校PTA連合会 副会長
ひらい しょうご 平井 松午	阿波学会 会長（徳島大学名誉教授）
よごう ゆうじ 余郷 裕次	鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 教授
すぎやま えつこ 杉山 悦子	四国大学文学部 准教授
すずき あやこ 鈴木 綾子	徳島ペンクラブ 副会長・事務局長
かしわぎ ゆな 柏木 唯那	四国大学文学部 学生

(2) 令和5年度事業について

資料2-1

令和5年度実施行事

令和5年8月末現在

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人数
4月14日	阿波学会臨時理事会	阿波学会役員 事務局員	阿波学会70周年記念事業・取組などについて	9
4月21日	令和5年度公共図書館協議会理事会	理事	令和5年度役員、4年度事業報告・決算、5年度事業計画・予算について	20
5月25日	阿波学会理事会・評議員会	阿波学会役員 事務局員	令和5年度役員、4年度事業報告・決算、5年度事業計画・予算について	18
5月30日	徳島県読書振興協議会正副会長会	正副会長	令和4年度読書振興大会、理事会・総会について	8
6月1日	第1回 徳島県図書館職員研修会 (ハイブリッド)	講師： 嶋田 学 氏 千 錫烈 氏	講義：「図書館の社会的使命と期待される役割」 講義：「図書館における問題行動への対応」 (両講義リモート)	69
6月4日	初めての方のための読み聞かせ講座	講師： 渡邊 美恵 氏	絵本の読み聞かせについての講義とワークショップ	17
6月22日	令和5・6年度阿波学会総合学術調査（佐那河内村）レギュレーション	調査役員・班長 佐那河内村担当	調査班調査テーマ・内容の確認、地元との協議、調査班員、日程について	17
6月28日	徳島県読書振興協議会理事会・総会	理事	役員改選、令和4年度決算、令和5年度事業計画、県下各地の読書推進報告	32
7月7日	第2回 徳島県図書館職員研修会 (ハイブリッド)	講師： 仁上 幸治 氏	講義：「図書館の集客×教育効果を劇的に高める見出しづけの極意」 講義：「図書館パスファインダー実践講座」	58
7月13日	阿波学会編集委員会	阿波学会編集委員	「阿波学会紀要65号」について	10
7月29日	夏休み子ども環境学講座	講師： エコみらいとくしま職員	食品ロス削減について、クイズやゲームを交えてわかりやすい講座を開催	5
8月5日	令和5・6年度阿波学会総合学術調査（調査地：佐那河内村）結団式	役員・佐那河内村関係者・各班調査員	各班から総合学術調査内容の説明	49
8月5日 ～ 9月4日	令和5年度阿波学会総合学術調査	各班調査員	佐那河内村内学術調査	—
8月11日	図書館探検隊	児童担当	小学生対象。図書館の書庫や閲覧室などを案内	18

令和5年度行事予定

9月14日	徳島県立図書館協議会、徳島県公共図書館協議会第1回研究・研修委員会
9月24日	おはなし会スタッフミーティング
9月26日	図書館職員相互訪問研修（徳島大学附属図書館本館）
10月6日	セカンドライフ応援講座「シニアのためのお金のはなし」
10月14日	「わんこに読んで！わんこ読書会」
10月27日	第3回徳島県図書館職員研修会
10月29日	婚活イベント（マリッサとくしま共催）
11月3日	大人の図書館ツアー
11月	徳島県読書振興大会（三好市）
2月	図書館大会、おはなし会ボランティア研修会・子どもの読書研修会、 徳島県公共図書館協議会第2回研究・研修委員会

定例行事

- おはなし会 毎月2回（季節のおはなし会含む）
赤ちゃんと楽しむおはなし会&助産師さんとはなそう！ 月1回
えいごのおはなし会（11/23・2/11 予定）、クリスマスおはなし会 12/9
- まなびの森講演会（放送大学徳島学習センターと共催）6月は150回記念講演会
4/15、5/20、6/17、7/15、8/19
（ 9/16、10/21、11/18、12/10、1/20、2/17、3/16 予定 ）
- レコード鑑賞会 まなびの森講演会開催日に実施
4/15、5/20、6/17、7/15、8/19
（ 9/16、10/21、11/18、12/10、1/20、2/17、3/16 予定 ）

令和4・5年度 展示事業

○企画展

場所：1階 展示ギャラリーほか

会 期	展 示 名
令和5年 2月7日(火) ～4月9日(日)	「日本の暴れ川」 〈担当：調査〉
4月11日(火) ～5月14日(日)	「どうも、県立図書館です！」 〈担当：各担当〉
5月16日(火) ～7月17日(月)	「本の〈形〉いろいろ」 〈担当：郷土〉
7月19日(水) ～9月18日(月)	「図書委員が選ぶ、ふわもこ動物の本」 徳島県学校図書館協議会高校部会との共同展示 〈担当：企画振興〉
9月20日(水) ～11月19日(日)	「徳島県立図書館所蔵新聞展」 〈担当：調査〉
11月21日(火) ～令和6年1月28日(日)	「賞をとった絵本－講談社絵本賞－」 〈担当：児童〉
令和6年 2月9日(金) ～4月7日(日)	「渋沢栄一・津田梅子・北里柴三郎(仮)」 〈担当：資料〉

令和5年度 ミニ展示

令和5年8月末現在

ミニ展示コーナー（検索コーナー横）

期間	テーマ
3/28～4/19	新年度を「新書」で！
4/21～5/17	寺山修司没後40年
5/19～7/2	植物再発見！草花から森まで
7/4～8/6	徳島県男女協調月間（ときわプラザ紹介）
8/8～8/27	夏休み、大人も勉強！身につく勉強方法を探す
8/29～9/24	自然災害に備えよう

こどもの本コーナー

○児童・毎月の企画展示	
期間	テーマ
4月	たまご
5月	みどり
6月	かえる
7月	海
8月	夏

セカンドライフコーナー

期間	テーマ
5/9～7/2	短歌・俳句・川柳
7/4～8/27	セカンドライフをいきいき過ごすヒント～生活の知恵編～
8/29～10/29	認知症を知る

○児童・ミニ展示	
期間	テーマ
3/7～4/16	春の本
4/18～5/14	子どもたちの読書のために
5/16～6/18	かぞく
6/6～7/9	ここ半年で出版された絵本
6/20～7/9	たなばた
6/28～7/9	くだものときどきやさい
7/11～8/27	夏休み 宿題できた！
7/11～7/28	ようかい
7/29～8/16	SDG s
7/30～8/27	生誕110年 新見南吉
8/1～8/27	戦争&平和
8/29～10/1	防災
8/30～10/1	ちょっとひとやすみ

ブラウジングコーナー

期間	テーマ
4/5～4/19	追悼・坂本龍一
4/7～4/23	追悼・畑正憲
6/20～6/29	追悼・平岩弓枝
7/1～7/30	藍推進月間
7/14～8/27	マナーアップ
7/26～8/14	追悼・森村誠一

しごと応援コーナー

期間	テーマ
1/25～4/23	決算&納税申告
4/25～7/2	新入社員・新社会人のための本
7/4～未定	クールビズ

ブックトラックによるミニ展示

期間	テーマ
1/31～4/23	春を待つ
4/25～6/4	4月30日は図書館記念日 5月は図書館振興月間
6/1～6/18	さよなら週刊朝日
6/6～7/30	大雨・洪水
8/1～10/1	熱中症、夏バテにご注意を

郷土資料コーナー

期間	テーマ
3/17～5/7	活躍する徳島県人-2022年の出版物より-
5/9～7/2	写真で旅する徳島いま・むかし
7/4～9/3	調べよう！徳島県
7/19～8/16	追悼・飯原一夫

調査・郷土担当関係

1. 電子書籍について

(1) 利用統計

	タイトル数(累計)	閲覧件数
平成29・30年度	492	1,344
令和元年度	958	2,918
令和2年度	1,959	9,358
令和3年度	2,518	10,232
令和4年度	3,087	14,184
令和5年7月末	3,298	6,148
		(累計) 44,184

*平成29年度2月、3月は、試験的公開

平成30年4月から開始した電子書籍閲覧サービスは、令和5年度で6年目に入り、閲覧件数は順調に伸びている。令和4年度末で、電子書籍数が3,087、閲覧数が14,184回となっており、サービス開始当初の平成30年度と比較し、書籍数で約7倍となり、閲覧数も順調に伸びている。

(参考)電子出版制作・流通協議会(電流協)調査

全国的な公共図書館における電子書籍導入状況について、令和5年7月現在、

- ・実施自治体 508自治体
- ・電子図書館 403館

○電子図書館導入自治体比率 28.4%

*電子図書館導入自治体(508)/基礎自治体+都道府県(1,788)

(2) GIGAスクール構想における電子書籍利用

令和2年7月から、教育委員会と連携している「県立学校・電子図書館」事業を令和5年度以降も継続している。県立学校の教員・生徒約2万人あまりに、サービス利用のためのID・パスワードを提供し、学力向上と家庭学習の支援に努めている。

令和3年度4月 県立図書館のホームページに学校向けのトップページを開設。

令和4年度 高等学校図書館協議会高校部会と連携した高校の図書委員が薦める書籍紹介の企画展において、電子書籍をテーマに取り上げ、若い世代の電子書籍閲覧サービスの更なる普及・拡大を図った。

令和5年度 一般向けの電子書籍活用講座を検討中である。

(3) 広報活動

各関係機関の会員や教員・生徒等に当閲覧サービスの広報チラシの配布を依頼するなど、利用者の裾野を広げるために、幅広く広報活動を実施している。

令和4年度の広報活動先

- 働いている若者や中高年を対象に県内経済団体(商工会議所連合会等)
- 高齢者を対象に県老人クラブ連合会やとくしま“あい”ランド推進協議会
- 教員・児童・生徒を対象に当館近隣の幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び支援学校


令和5年度の広報活動先


- 図書館カレンダー紙面を有効活用し、非来館でも利用可能なサービスを紹介し、関連サービスのチラシなどとともに配布する。
近隣の保育所など
- 市町村福祉部局と連携し、希望する自治体宛てに、子育て支援の一助として母子健康手帳交付時のチラシの配布など。

〈利用あんない〉

- ◆貸出□10冊□22日間(貸出日を含む)。
- ◆返却□期限内にお返しく下さい。
図書館が閉まっている時は、玄関横のブックポストへお返しく下さい。
- ◆各種サービス。
 - ・インターネットからの新規利用登録申請
 - ・電子書籍閲覧サービス
 - ・障がいのある方への資料郵送サービス□
 - ・調べ物のお手伝い□□□□□□□□□□など

詳しくは県立図書館のホームページでご確認ください。



 文化の森総合公園

徳島県立図書館

〒770-8070 徳島市八万町向寺山
TEL : (088) 668-3500(代)
FAX : (088) 668-6904

【図書館カレンダー広告部分見本(案)】

(4) 次年度以降の取り組みについて

図書館の新規登録者の説明時に、電子書籍への興味をもたれる機会が増えており、ニーズが高まる傾向は続いている。子どもから大人まで、紙の本と電子書籍を読書スタイルに合わせて選択でき、知的欲求や探究心を満足させる場としての役割を果たしていきたい。これまでと違った視点での図書館活用として、電子書籍やデジタルアーカイブなどについて、更なる広報活動、普及活動を行っていきたくと考えている。

資料・児童担当関係

1. 子どもの読書活動支援について

(1) 子どもの本の充実

子どもの本の資料センター的機能を図るため、多様な資料の収集に努めている。今年度も「知の拠点」事業における子どもの本充実費200万円を活用し、翻訳の外国語絵本・童話に加え、日本語以外の言語を母国語とする児童や保護者にも読み聞かせ等に使用してもらえるよう、海外の秀作絵本や日本の絵本作品の翻訳絵本等（英語、中国語、ベトナム語ほか）の購入を計画している。

また、新たな読書テーマの発見につながる資料展示やパスファインダーの作成にも取り組んでいる。

(2) 主な実施イベント

- ①おはなし会（毎月第2・4日曜日実施）
- ②赤ちゃんとたのしむおはなし会・助産師さんと話そう！（毎月第2木曜日）
- ③「初めての方の読み聞かせ講座」（令和5年6月4日実施）
- ④「夏休み子ども環境学講座」（令和5年7月29日実施）

(3) 外部団体との連携

①学校

県内小・中学校で調べ学習の際に必要な図書由市町村立図書館を通じて貸出している。また、特別支援学校に職員が訪問し、図書館業務に関する相談とサービスの案内を年に一度行っている。その他、遠足やインターンシップの受入も積極的に行っている。

②読み聞かせ団体等

学校や施設において読み聞かせ活動を行っている団体等に、紙芝居舞台やエプロンシアターなどの備品を貸出している。

2. 読書バリアフリーについて

令和元年6月に読書バリアフリー法（「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」）が公布・施行され、県においても令和3年7月に「徳島県読書バリアフリー推進計画」が策定された。

当館における障がい者サービスや多文化サービスの取り組みとしては、デジタル録音図書や大活字本、洋書などの購入のほか、各種手帳の交付を受けている方などに郵送貸出を行っている。

また、今年1月から稼働した第7期図書館システムでは、インターネットから利用者登録を行うことが可能となっており、ネット上で利用者登録が完了すれば、来館することなく当館の電子書籍閲覧サービス等を利用できるようになった。（令和5年7月末の段階で、84名がインターネット上からの利用者登録を完了。その内38名が、来館の上で貸出カードの発行を受け、資料の貸出を行っている。）